

平成 30 年度 公民科

教科	公民	科目	現代社会	単位数	2 単位	年次	1 年次
使用教科書	高等学校「新現代社会」 (帝国書院)						
副教材等	世の中の動きに強くなるライブ！現代社会 2018 (帝国書院)						

1 担当者からのメッセージ (学習方法等)

- ・さまざまな現代社会の仕組みを知る。
- ・授業を通じて、ニュース等を読み取ることができるようになる。
- ・現在の日本の在り方、諸問題の解決策を考察することができるようになる。

2 学習の到達目標

- ・人間の尊重と科学的な探求の精神に基づいて、広い視野に立って、現代の社会と人間についての理解を深めさせ、現代社会の基本的な問題について主体的に考察し公正に判断するとともに自ら人間としての在りかた生き方について考察する力の基礎を養い、良識ある公民として必要な能力を育てる。

3 学習評価 (評価規準と評価方法)

観点	a: 関心・意欲・態度	b: 思考・判断・表現	c: 技能	d: 知識・理解
観 点 の 趣 旨	現代社会の基本的問題と人間に関わる事柄に対する関心を高め、意欲的に課題を追求するとともに、社会的事象を総合的に考察しようとする態度と平和で民主的なよりよい社会の実現に向けて、参加、協力する態度を身につけて、現代社会に生きる人間としての在り方生き方について自覚を深めようとする。	現代社会の基本的問題と人間に関わる事柄から課題を見出し、社会的事象の本質や人間としての在り方生き方について広い視野に立って多面的・多角的に考察し、社会の変化や様々な立場、考え方を踏まえ構成に判断して、その過程や結果を様々な方法で適切に表現している。	現代社会の基本的問題と人間に関わる事柄に関する諸資料を様々なメディアを通して収集し、有用な情報を適切に選択して、効果的に活用して学び方を身につけている。	現代社会の基本的問題と人間としての在り方生き方とに関わる基本的な事柄や、学び方を理解し、その知識を身につけている。
評 価 方 法	ワークシート グループ発表	定期考査 ワークシート グループ発表	定期考査 ワークシート グループ発表	定期考査
上に示す観点に基づいて、学習のまとめりにごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

4 学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
一学期	現代社会の諸課題とそのとらえ方	<ul style="list-style-type: none"> ・現代社会の諸課題とその解決に向けて ・温室効果ガスの削減目標はどうあるべきか ・これからの日本の発電エネルギー ・もしも家族が脳死状態になったら ・高校生のソーシャルメディアの利用をどう考えるか 	○	○	○	○	a: 環境問題における生命、情報に関わる課題を自己の生き方と関連させながら考察しようとしている。 b: 高度情報社会における生命、情報、環境の諸問題について、自己とのかかわりに着目して課題を見出している。 c: 収集した資料の中から生命、情報、環境について設定した課題に関する学習に役立つ情報を適切に選択して、効果的に活用している。 d: 現代社会において生命、情報、環境に関わる様々な課題が生じていることを理解し、その知識を身につけている。	定期考査 ワークシート
一学期	青年期の意義	<ul style="list-style-type: none"> ・青年期について考えよう ・悩むことについて考えよう ・男女について考えよう ・社会参画について考えよう 	○	○	○	○	a: 現代社会の特質と社会生活の変化や青年期の生き方に対する関心が高まっている。 b: 自己と他者とを価値ある者として捉え、文化伝統に対する畏敬の念を身につけ、自己とのかかわりに着目して課題を見出している。 c: 収集した資料の中から生命、情報、環境について設定した課題に関する学習に役立つ情報を適切に選択して、効果的に活用している。 d: 現代社会において青年期や文化に関わる様々な課題が生じていることを理解し、その知識を身につけている。	定期考査 ワークシート

一学期	よく生きるとは	<ul style="list-style-type: none"> ・生きることについて考えよう ・学ぶことについて考えよう ・他者と共に生きることを考えよう ・宗教について考えよう ・日本人の思想について考えよう ・日本の伝統と文化について考えよう 	○	○		○	<p>a: 哲学や宗教の役割を理解するとともに、人生を豊かに生きるとはどういうことなのかを多角的に考察する。</p> <p>b: 哲学や宗教について具体的に理解しようとしている。</p> <p>c: 人間の尊厳や科学的なものの考え方、民主的社會を樹立するために必要な考え方の理解を深めるため、図版や原典資料を適切に使用する。</p> <p>d: 哲学や宗教の役割を理解し、人生を豊かに生きるための知識を身につけている。</p>	定期考査 ワークシート グループ発表
二学期	民主社会の原理と日本国憲法	<ul style="list-style-type: none"> ・近代立憲主義の原理 ・近代立憲主義の広がり ・日本国憲法 ・平等権と差別 ・自由権(1)(2) ・社会権、参政権、国務請求権 ・広がる人権の考え方 	○		○	○	<p>a: 私たちの暮らしに法や政治がどのように関わっているのかを理解し、国家と自分たちのあり方を自己の生き方と関連させて考察している。</p> <p>b: 私たちの暮らしに法や政治がどのように関わっているのかを理解し、国家と自分たちのあり方について自己との関わりに着目して課題を見出している。</p> <p>c: 収集した資料の中から生命、情報、環境について設定した課題に関する学習に役立つ情報を適切に選択して、効果的に活用している。</p> <p>d: 現代社会において個人と国家の関係に関わる様々な課題が生じていることを理解し、その知識を身につけている。</p>	定期考査 ワークシート

二学期	日本政治機構と政治参加	<ul style="list-style-type: none"> ・国民主権と議会制民主主義 ・国会のしくみと役割 ・内閣と行政の役割と責任 ・世界の政治体制 ・司法の役割と責任 ・地方自治の役割 ・政党政治のしくみとマスメディア ・選挙制度とその課題 ・平和主義と日本の防衛政策 ・これからの日本の安全保障 	<input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/>	<input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/>	<input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/>	<p>a: 私たちの暮らしに憲法がどのように関わっているのかを理解し、自分たちの持つ権利を理解したうえで、国家と自分たちのあり方を自己の生き方と関連させて考察している。</p> <p>b: 現代の民主政治と民主社会の倫理から課題を見出している。</p> <p>c: 日本国憲法の平和主義の特色を理解するとともに、平和主義と日本の安全保障について、教科書などのさまざまな情報手段を活用し、発表する。</p> <p>d: 現代社会において政治参加に関わる様々な課題が生じていることを理解し、その知識を身につけている。</p>	定期考査 ワークシート
三学期	市場経済のしくみ	<ul style="list-style-type: none"> ・経済活動と市場経済の考え方 ・市場のメリットと限界 ・経済の変動 ・企業の役割 ・中小企業と農業の問題 ・金融の役割 ・政府と財政の役割 ・財政の課題 	<input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/>	<input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/>	<input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/>	<p>a: 現代の経済社会における個人、企業や公的部門の経済活動に対する関心が高まり、課題をしっかりと見ることができる。</p> <p>b: 労働問題や様々な経済的な問題に対して深く理解し、それぞれの問題を正しく答えることができる。また、その問題の解決策を考察することができる。</p> <p>c: 収集した資料の中から個人や企業の社会的責任、経済活動の在り方などの情報を主体的に選択し、活用することができる。</p> <p>d: 現代社会において経済社会に関わる様々な課題が生じていることを理解し、その知識を身につけている。</p>	定期考査 ワークシート

三学期	豊かな社会の実現をめざして	<ul style="list-style-type: none"> ・公害対策と環境保全 ・自立した消費者へ ・労働者の権利と労働問題 (1)(2) ・社会保障の考え方 	○	○	○	○	<p>a: 日本経済の発展と公害問題、社会保障について関心を高め、意欲的に追究しようとしている。</p> <p>b: 国民のあらゆる立場と課題を関連付けて多面的・多角的に考察しポスターにまとめ、その過程や結果を適切に表現している。</p> <p>c: 設定された単元の国民の役割に関する諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表にまとめたりしている。</p> <p>d: 日本経済の発展と公害問題、社会保障と課題について理解し、その知識を身に付けている。</p>	定期考査 ワークシート グループ発表
三学期	国際経済の動向と貧困の解消	<ul style="list-style-type: none"> ・国際経済のしくみ ・国際経済の枠組み ・地域経済統合のゆくえ ・グローバル化と自由貿易協定 ・新たな国際経済の秩序 ・経済格差とその是正 	○	○	○	○	<p>a: 貿易の意義、円高・円安の生じる理由、経済のグローバル化について考える。</p> <p>b: 円高・円安のしくみについて、身近な事例をもとにレポートを作成するなど、適切に表現する。</p> <p>c: 発展途上国の人口問題や食料問題について、情報を収集し、調査した内容をまとめて発表する。</p> <p>d: 現代社会において国際経済の動き、また日本の役割に関わる様々な課題が生じていることを理解し、その知識を身につけ、適切に説明することができる。</p>	定期考査 ワークシート

三 学 期	国 際 政 治 の 動 向 と 平 和 の 追 求	<ul style="list-style-type: none"> ・国際社会における国家 ・戦後の国際情勢 ・現代における紛争 ・国連の成立と役割 ・国連の課題 ・核兵器と軍縮 ・世界的な人権保障の動き ・国際協力と日本の課題 	○		○	○	<p>a:なぜ人種や民族の違いにより争うのかを主体的に考え、人種・民族紛争の実態、難民問題について考察する。</p> <p>b:なぜ人種や民族の違いにより争うのかを主体的に考え、人種・民族紛争の実態、難民問題について、課題を見出している。</p> <p>c:国際連合の役割と課題について、様々なメディアなどの情報手段を用いて調査し、それらをもとにワークシートにまとめる。</p> <p>d:国際法の意義と役割について、多面的に考察し、理解する。</p>	定期 考 査 ワ ー ク シ ー ト
-------------	---	---	---	--	---	---	--	--

※ 表中の観点について a:関心・意欲・態度 b:思考・判断・表現
 c:技能 d:知識・理解

※ 年間指導計画（例）作成上の留意点

- ・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。